

事業番号	15 03 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	高校教育課・高校再編推進室
		実施期間	S27 ~
		E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保	
	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり		

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)	【現 状】
	・国内外の大きな社会変動による先行きの不透明な時代を生き抜くためには、自ら問題を発見し、答えを生み出し、新たな価値を創造していくための資質・能力が必要であるとの背景のもと、学習指導要領改訂、高大接続改革により、高等学校教育の転換が求められている。また、全国的に少子化が進行しており、長野県においても同様の傾向が見られ、今後も長期的に子供の減少は続く見通しである。
	・帰国子女や外国籍、障がい等により授業や日常生活に支障のある要支援生徒に対しては、専門性の高い知識を有した外部人材等による適切な支援が必要とされている。
	【目指す姿】
	・長野県の高校教育として多様な学びの場と学びの仕組みを用意し、すべての高校が、これからの時代に必要とされる新たな学びに転換することによって、すべての生徒が自らの夢を見つけ、夢に挑戦する学びの実現を目指す。また、新たな学びを支える環境づくりを推進し、各校の規模や特色を生かして、活力の維持と学びの質の向上を図る。
	・要支援生徒が在籍する高等学校において、校内相談、支援体制を構築・拡充し、授業や日常生活へのより速やかな適応を図る。
	【実施内容】
	高校改革～夢に挑戦する学び～の推進、施設・設備等整備、特色学科の設置運営、要支援生徒の学びの支援など

指標及びその達成状況 [/ :改善、\ :悪化、→ :変化なし]						事業 コスト	区分(単位:千円)		
№	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	H30年度	R1年度
1	日本語支援生徒のアンケート満足度「助かっている。」回答率	100%	100%→	100%→	90%	達成	前年度繰越	0	611,922
							現計予算	1,001,499	2,166,801
							合計(A)	1,001,499	2,778,723
							うち一般財源	604,819	799,296
2	県立高校空調設備整備校数	0	0	25校	25校	達成	決算額(B)	967,519	2,627,145
3	県立高校トイレ洋式化率	26.6%	32.0%→	37.8%→	41.9%	未達成	職員数(人)	17.74	16.74
4	申請者への定時制課程及び通信制課程教科書購入補助	100%	100%→	100%→	100%	達成			

成果指標設定理由	<p>①各校の現状と要望を把握しながら支援員の配置を行い、各校に在籍する日本語が不自由な外国籍生徒及び帰国生徒が安心して高校生活を送ることができるように、コミュニケーション力の向上や基礎学力の定着・生活相談などを支援する必要があるため、対象生徒の満足度を設定。</p> <p>②空調設備の設置等を行うことにより、教育環境の向上を図る必要があるため、整備校数を設定。</p> <p>③生徒が快適に学校生活を過ごすことができるようにするためトイレ洋式化率を設定。</p> <p>④定時制及び通信制で学ぶ生徒に対して、適切な学習環境を提供するため、教科書補助等による修学支援を行う必要があるため、申請者への支給実績率を設定。</p>
----------	---

達成状況の分析	<p>①日本語の習得のみならず学習を中心とした学校生活に関する相談、教員と生徒のコミュニケーション支援、学校と保護者との意思疎通等高校生活について必要な支援を実施。</p> <p>②令和元年度に整備予定とした25校について整備を完了。</p> <p>③洋式化率は未達成だが、生徒の要望を踏まえ、洋式化だけではなく、臭い対策や老朽化した建具・機械設備の改修を実施。</p> <p>④当該事業の対象となる希望者すべてに対し、補助金を交付。</p>
---------	---

主な取組	<p>✓生活支援相談員配置 外国籍生徒や帰国子女が、高等学校における授業及び日常生活に速やかに適応できるよう生活支援相談員29名を配置。</p> <p>✓エアコン設置 全ての普通教室、一部の特別教室及び一部の管理諸室へのエアコンの設置。(令和元年度25校実施)</p> <p>✓施設改修 トイレの洋式化258基に加え、老朽化した建具・機械設備の改修を実施。</p>			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>エアコン設置</th> <th>トイレ改修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	エアコン設置	トイレ改修	
エアコン設置	トイレ改修			
				

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に支障のある要支援生徒、定時制生徒、通信制生徒に対し、安心して高校生活を送るための適切な支援が求められている。 ・将来を見通すことが困難な時代のなかで、これからの社会を担う生徒たちには、自ら未来を切り開いていく勇氣や新たな社会を創造する力を学びの中で培っていく必要がある。 ・生徒が安心して快適な高校生活を過ごすことができるよう老朽化対策、トイレの環境改善、実習・実験用施設等の整備・更新が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援生徒等に対する支援を継続して行っていく。 ・県立高校における課題解決型の探求的な学びの導入型の「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」に一体的に取り組む高校改革を進める。 ・県立高校の学習・生活環境の改善に取り組んでいく。

事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室
-----	--------------	----	----------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	3,095 千円	2,860 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	直接	生活支援相談員配置 23校 生活支援相談員配数 29名 生活支援相談員等従事時間数 952時間

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
2	県立高校学習環境改善事業	0 千円	164,228 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県立高校学習環境改善事業	直接	トイレ設備258基を洋式化 老朽化した建具や機械設備を更新

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
3	県立高校空調設備緊急整備事業	35,410 千円	1,664,575 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県立高校空調設備緊急整備事業	直接	夏期の高温化の中で、生徒の生命・安全を守るため、25校に空調設備を整備 ⇒【11月補正】第2期（2020夏までに整備）設置予定校(57校)の工事請負費等増額(R 2 債務負担行為1,731,169千円)

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
4	定時制課程運営費	13,481 千円	13,509 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	特別支援教育支援員配置事業	委託	支援員の配置 6校分、4名分（配置委託）
2	消耗品費、備品購入費	直接	定時制課程運営にかかる消耗品の購入及び設備整備 2校
3	定時制課程教科書購入費補助事業	直接	夜間定時制課程に修学している生徒を支援するため、対象となる生徒に対し、教科書購入費を補助する。 16校

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
5	通信教育運営費	1,109 千円	1,296 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	通信制生徒子弟託児事業	直接	保育士の配置 2校分、4名分
2	通信制課程教科書購入費補助事業	直接	通信制課程に在籍する生徒のうち、一定の要件を満たす生徒へ教科書等購入費を補助する。 2校

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費	269,101 千円	282,967 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	理科教育設備整備	直接	整備率向上のための設備整備、老朽化した設備の更新3品目 (3校)
2	産業教育設備整備	直接	設備の整備のための修繕、老朽化した設備の更新8品目 (8校)、電子計算組織等のリース・運営・維持 ⇒【9月補正】緊急性の高い設備の更新2品目 (2校)

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
7	特色ある学科設置事業費	125,583 千円	123,304 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	特色学科設置	直接	外部講師謝金、費用弁償、運営システムリース、外部実習委託
2	高等学校再編に伴う準備・運営費等	直接	県立高校「未来の学校」実践校の指定

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
8	初度調弁整備事業費	911 千円	5,761 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	校舎等老朽改築に伴う初度調弁整備	直接	校舎等の改築を行う学校の初度調弁整備 2校

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
9	高等学校施設整備事業費	272,599 千円	367,369 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高等学校施設整備事業費	直接	老朽校舎改築 5校 非構造部材耐震点検 26校
2	県立学校施設整備基金積立	直接	利息積立

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R元年度 決算
10	高等学校施設災害復旧事業費	0 千円	1,276 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高等学校施設災害復旧事業費	直接	【11月補正】飯山高 (グラウンド土砂撤去等)、更級農業高 (実習地、土砂撤去)、上田千曲高 (屋根張替え) ※設計を除き繰越し